



◇◇◇ 基 調 講 演 ◇◇◇

「武道 国際化の時代に柔道の果たすべき役割」

山 下 泰 裕

1. 柔道を始めたきっかけ
 - ◆ 暴れん坊
 - ◆ クラスメートの登校拒否
 - ◆ 表彰状
2. 素晴らしい柔道の恩師との出会い
 - ◆ 白石先生の教え
 - ◆ 夢
3. 東海大学への進学
 - ◆ 松前重義 東海大学創始者との出会い
 - ◆ 佐藤先生との出会い
 - ◆ 柔道創始者 嘉納治五郎先生について学ぶ
4. 夢の実現
 - ◆ 1980年 モスクワ五輪ボイコット
 - ◆ 1984年 ロス五輪（足の怪我）
 - ◆ 戦った選手たちの友情
5. 柔道ルネッサンス活動
 - ◆ 人づくり、人間教育の柔道界をめざして
 - ◆ 伝統とは
 - ◆ 他の競技団体、他の国々に広がる活動
6. NPO法人（柔道教育ソリダリティー）の設立
 - ◆ 2003年9月 I J F 教育コーチング理事に就任
 - ◆ 199の加盟国や地域
 - ◆ 貧しい国々
 - ◆ 柔道衣、教材、畳などの支援
 - ◆ 全日本柔道連盟 「海外への柔道指導者派遣の目的」作成
7. 柔の心
 - ◆ 戦う相手は敵ではない ⇒ ヘーシング選手・ラシュワン選手
 - ◆ ジャック・ロゲ IOC 会長との会話
 - ◆ 礼の心 ⇒ 欧米・イスラムの国々
 - ◆ 『道』とは ⇒ 日常生活や人生に生かせるもの
 - ◆ プーチン首相との会話
 - ◆ デイビッド・ドイエからの手紙
8. 神奈川県体育協会の会長に就任
 - ◆ 日常生活でもフェアプレー
 - ◆ スポーツを通じた いじめ防止
9. 再び伝統とは

